



2020年12月25日

各 位

株式会社 北越銀行

今泉テント株式会社とのコミットメントライン契約の締結について

株式会社 北越銀行(頭取 佐藤 勝弥)は、今泉テント 株式会社(本社 長岡市滝谷1917番地5、代表取締役 今泉 義春様)と、コミットメントライン契約^{*1}を締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

本件は、近年多発する震災や水害等の自然災害や、今般の新型コロナウイルスの感染拡大等、不測の事態への対応手段確保(BCP)のための、リスクマネジメント機能の補完を目的としています。

当行は今後もお客様の多様化する様々なニーズに積極的にお応えし、地域経済の活性化に貢献して参ります。

記

1. コミットメントライン契約の概要

(1)借 入 人	今泉テント 株式会社
(2)貸 付 人	株式会社 北越銀行
(3)契 約 形 態	バイラテラル方式(相対型)コミットメントライン契約
(4)契 約 金 額	10億円
(5)契 約 期 間	3年間
(6)資 金 使 途	運転資金

2. 借入人の概要

本社所在地	長岡市滝谷1917番地5	設 立	1976年(昭和51年)4月
代 表 者	代表取締役 今泉 義春	資 本 金	3,000万円
売 上 高	24億円(2020年3月期)	従 業 員 数	50名(2020年11月末現在)
事 業 内 容	膜製造及び膜構造建造物建設業		
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> 同社は、運送用トラックの幌や学校用等のテントの製造業として1968年(昭和43年)に創業。 その後、1970年に開催された大阪万博における数々のパビリオンの建設において大型テント膜構造が採用されたことから、その将来性に着目し、現在の膜構造建造物建設業者に発展しました。 以来、雪国の厳しい気候や中越地震での教訓を活かし、悪天候や災害に強い構造物の開発に努めてきました。 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・テント膜は、対候性や採光性に優れ、低コスト・短納期で大空間の創造が可能であり、大型倉庫、屋内運動場及びレジャー施設等幅広い構造物に採用されています。 ・また、テント膜の製造からテント膜構造建造物の施工まで一貫して自社で賄う技術力が評価され、県内経済の発展に貢献したとして、2020年度「第37回新潟県経済振興賞」を受賞しています。 ・最近では、テント膜を用いたドライブスルー型の PCR 検査施設を新潟県や長岡市に寄贈しており、感染症の拡大や大規模災害など防災分野への事業展開も期待されています。
--	---

※1 「コミットメントライン契約」とは

金融機関が、お客様のために一定の期間、一定の融資限度枠を設定し、その範囲内でお客様の請求に基づき、金融機関が融資を実行することを確約(コミット)する契約のこと。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 北越銀行 ソリューション営業部
 担当:木津・阿部(智) Tel:0258-39-7380



北越銀行では、SDGs の達成に貢献する取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs17 の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。